

全国ランクイング

いい病院

手術数でわかる

大正11年2月25日第3種郵便物認可 通巻4540号
(増刊)2003年3月10日発行

週刊朝日
臨時増刊
2003 3.10
480円

手術数でわかる いい病院 全国ランクイング 2003

2003

◎がん ◎心臓病 ◎脳疾患

疾病別・地域別トップ病院紹介

名医リスト

◎ひざ・関節 ◎婦人病
◎泌尿器 ◎小児外科

【関連病院】一挙掲載 東大・慶大・京大・阪大

明日新聞社

週刊朝日

第103巻第10号 通巻4540号 第3種郵便物認可
(増刊)2003年3月10日発行

編集長・見直人 鈴木 健 8月10日 朝日新聞社 〒102-8001 東京都千代田区外神田3-2 著作(03)3545-0111

定価480円
〔本体157円〕

評判のいい整形外科(主に関節)の医師25人

手術数

379

375

366

353

340

250

235

233

226

222

212

202

198

189

187

180

180

177

175

174

173

170

170

164

164

157

155

154

153

150

143

140

138

137

135

133

131

131

128

128

123

123

120

120

118

111

109

107

107

医師名	病院名	所在地	コメント
松野丈夫	旭川医科大学病院	北海道旭川市	治療法を限定せず、数種の骨切り術と人工関節置換術を患者によって使い分ける
三束武司	弘前記念病院	青森県弘前市	関節リウマチの専門医。薬物療法から手術、リハビリまでトータルにサポート
織田弘美	東京大学病院	東京都文京区	リウマチ患者の疼痛コントロールから全身管理、直換術まで一貫した治療を実施
増島 薫	東芝病院	東京都品川区	バスケットボールの外傷治療の専門家。ひざの負担を考慮した靭帯治療を行う
土屋正光	同愛記念病院	東京都墨田区	力士の股関節・ひざ治療のノウハウを生かし、靭帯と関節のバランス調整に優れる
松原正明	玉川病院	東京都世田谷区	早期リハビリなど欧米の治療理論も積極的に導入。手術では出血量も少ない
龍順之助	日本大学板橋病院	東京都板橋区	ひざの人工関節置換術のベテラン。骨の形成技術から関節の固定まで確実な手技
山本精三	東京都老人医療センター	東京都板橋区	病院全体が高齢者治療の経験が豊富で、高齢者に多い合併症にも対応できる
岩野孝彦	横浜労災病院	横浜市港北区	スポーツ外傷から労災事故までひざ（とくに半月板）治療のスペシャリスト
山田勝久	横浜南共済病院	横浜市金沢区	プロ野球選手の信頼度も高い肩と肘の名医。軟骨の損傷治療に実績がある
内山英司	関東労災病院	川崎市中原区	ひざの靭帯損傷と半月板損傷の専門医。靭帯再建術はチームで年間200例
林 靖人	神奈川リハビリテーション病院	神奈川県厚木市	変形性股関節症の名医。小児から大人までの疾患を扱うオールラウンドな技術
二ノ宮節夫	埼玉医科大学病院	埼玉県毛呂山町	股関節の専門家。人工関節を使わず骨を温存する「寛骨臼回転骨切り術」が有名
小堀 真	聖隸三方原病院	静岡県浜松市	120度まで曲がる人工関節を導入。人工関節と靭帯の調節加減が絶妙
東倉 萩	中部労災病院	名古屋市港区	股関節とひざ関節の症例多数。年齢・職業など、個々の条件に合わせて手術方法を選択
大園健二	国立大阪病院	大阪市中央区	小柄な女性や変形した骨の形に合わせたオーダーメードの人工関節置換術も実施
大西啓靖	富永病院	大阪市浪速区	耐久性を重視した素材と術式の開発に尽力。人工関節の草分けで、通算6000例を執刀
西塔 進	大阪労災病院	大阪府堺市	多数の整形外科医をまとめ、年齢や症状に合った治療、術式を実施する
上尾豊二	玉造厚生年金病院	島根県玉湯町	整形外科の老舗、年齢と生活様式に応じた術式と人工関節の選択に定評がある
井上 一	岡山大学病院	岡山市	日本人に合うひざの人工関節を70年代から開発。長期間蓄積されたデータを生かす
山本純己	松山赤十字病院	松山市	手術だけでなく、リハビリ、生活指導まで患者に合わせて治療全般をマネジメント
中谷 孝	海里マリン病院	高知市	骨の形成技術が確実。高齢者の健康状態に配慮した医療体制をとり、快復も早い
佛淵李夫	佐賀医科大学病院	佐賀市	股関節症治療の大手。チーム医療としても経験を積んだスタッフを揃え、高い評価
中根惟武	熊本機能病院	熊本市	他科との緊密な連携を取り、病院と家庭を結ぶ一貫した医療を目指す
新垣 晃	豊見城中央病院	沖縄県豊見城市	手の外科が専門だが、病院のメイン医師としてひざを中心に多くの症例を扱う

位病院の「名医」たちから紹介して
いこう。

第1位の佐賀医科大学病院では、

股関節症治療の専門家で5年前に九州大学から移ってきた整形外科教授の佛淵孝夫医師が、ひとりで年間約300例を執刀している。患者が集まり、手術は5ヶ月待ちだという。

「田舎の病院ですが、全国から患者が集まっています。うちでは、ほかの病院であきらめられた難しい患者も受け入れます。私が断つたらだれがやる、という気持ちでやつていますから」（佛淵医師）

手術時間の短さも評判で、通常1時間半ほどかかる人工関節置換術が30～40分で終わるという。

全国第2位の豊見城中央病院では、患者の9割が県内や奄美大島から来るという。

比嘉英麿院長はこう話す。

「沖縄周辺に住む関節の患者の7、8割はうちに来ているんじゃないでしょうか。二十数年前は、私がひとりで切り盛りする状態でしたが、兄の國郎理事長と一緒に、全国の評判のある医師を訪ねて引き抜いてきたんです」

大阪府でトップの富永病院は、一昨年から人工関節手術に力を入れる